



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

4-2022

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

強調月間
RBM

心を求めた例会に至り境地を得て例会を去る

京都パレスワイズメンズクラブ会長

後藤 有志

「次の半世紀へ歩き出そう」

"Start Walking to the Next Half Century"

～新しい時代に調和したクラブを目指す～

国際会長〔IP〕

キム・サンチェ (韓国)

"Y's Men with the World"

「世界とともにワイズメン」

"Heal the World with Love & Dignity"

「愛と尊厳で世界を癒そう」

アジア太平洋地域会長〔AP〕

大野 勉 (神戸ポート)

「100年を越えて変革しよう」

"Make A Difference beyond the 100th"

「健康第一！」

"Be Healthy!"

西日本区理事

新山 兼司 (京都トップス)

「Challenges for the future 未来への挑戦」

“羽ばたこう！

2022年ワイズ100周年に向かって！”

京都部部長

中村 隆司 (京都ウェル)

「人生は一度きり Part 2」

～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～

会 長 後藤 有志
副会長 古川 安雄
副会長 新納 麻衣子
書 記 安田 久理人
書 記 山田 明典
会 計 高岡 昇
会 計 服部 洋典

https://kyoto-palace.net
Bulletin 2022.04.01発行
第51巻 第9号 通巻594号
CHARTERED 1971

今月の聖句



新約聖書 ヨハネによる福音書 20章 6～9節

続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。イエスの頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置いてなく、離れた所に丸めてあった。それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も入って来て、見て、信じた。イエスは必ず死者の中から復活されることになっているという聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。



チャータープログラムの写真

50周年を迎えるにあたって

京都パレスワイズメンズクラブ
チャーターメンバー

大野 嘉宏

Yoshihiro Ono

それまで所属していた京都ワイズメンズクラブから新しいクラブを創っては、との勧めで京都パレスワイズメンズクラブを27名でチャーターしたのが31歳の時でした。

奉仕クラブとは何なのかという理論も分からないまま、とりあえず楽しいクラブにしたいという思いで運営をしていきました。

私が二代目の会長をした時に大きな出会いに恵まれました。中央大学法学部の小堀 憲助教授その人です。

世界の奉仕クラブの研究をされていて、クラブが発展するためには何をしなければいけないか、何をしてはいけないかという奉仕クラブ理論研究の第一人者です。先生には何度か京都にも来ていただき研修会を開催し学ばせていただいたおかげで、パレスクラブは順調に発展してゆき京都に多くのパレスの子クラブ、孫クラブが誕生しました。

その理論が今日までパレスクラブを支えてきた“小堀理論”即ち奉仕クラブがいちばん大切にしなければならないのは“奉仕”ではなく“親睦”であるという言葉から始まる奉仕クラブ理論です。

親睦あるクラブからは自己研鑽が始まり自己改善が得られます。そこから生まれたクラブのエネルギーでワイズメンズクラブの場合はまずYMCAに、そして社会にも奉仕という形で還元するというものです。

この度、パレスクラブ誕生以来50年間の親睦から生まれたエネルギーで、YMCAに対する壮大な記念事業に取り組むのは正にワイズの奉仕の理想と言えると思います。

そしてワイズメンズクラブはYMCAから誕生したという歴史に感謝を再認識する為に、50周年記念例会のスローガンを“THANKS YMCA”としたことも素晴らしいことです。

5月7日の記念例会は多くのゲストがこられます。感謝の気持ちで迎えてください。

さて、次なる60周年はなにをしましょうかな？

例会出席

在籍クラブ会員数	52名	3月第一例会	30名	3月第二例会	30名
担当主事	1名	内、メンバー	30名	内、メンバー	30名
パレス功労会員数	2名	メネット	0名	メネット	0名
パレス維持会員数	1名	コメット	0名	コメット	0名
		ゲスト	0名	ゲスト	1名
月間MU総数	3名	ビジター	0名	ビジター	0名
月間出席者数	39名	その他	0名	その他	0名
月間出席率	80.8%	スピーカー	0名	スピーカー	0名

ニコニコ/ファンド/BFポイント

ニコニコ 3月第一例会	6,000円
ニコニコ 3月第二例会	11,000円
累計	134,000円
ファンド収益	0円
その他収益	0円
累計	1,008,050円
電気ファンド2月	25,626円
電気ファンド3月	28,975円
累計	233,491円
BF 切手 Opt	BF 現金 Opt
累計 Opt	累計 Opt

3月 第一例会

第1200回



小櫻 武彦

2022 3-9 WED. 京都ホテルオークラ

隠塚ワイズの紹介でゲストスピーチに来て頂いた KYOTOS 3D STUDIO 株式会社 代表取締役西村和也氏は平成26年4月の熊本大地震で自宅が全壊されました。

地元の氏神さんである阿蘇神社も被災し、元の設計図も無いため再建するにも覚束ないことを知り、このままでは祭りやコミュニティの中心となる文化が寂れてしまうという強い思いから、現存する古い歴史のある神社仏閣等をスキャンして内部の構造を残しておけば復興の一助になると考え着目されたのが「3Dレーザーキャナー」です。この技術を使い社会に貢献出来ると考え会社設立を目指し、国宝重要文化財が集中している京都にて開業されました。

会社は3D測定機を国立の研究所や博物館、大学にも機器を納入するとともに研究や技術開発も共同で行っておられます。文化財や地域観光資源の保護や行政の財源確保にもなると評価され令和2年4月に京都市と京都高度技術研究所が主催する京都ベンチャー企業目利き委員会にて最高位ランクとなるAランク企業の認定を受けられました。



3月 第二例会

第1201回



尾崎 明子

2022 3-23 WED. 京都ホテルオークラ

本日は「国際的な情勢について」というテーマで同志社大学法学部教授 村田 晃嗣様にご講演いただきました。村田様のご専門は外交史・安全保障政策論でテレビにも度々出演されています。

ロシアによるウクライナ軍事侵襲から1ヶ月が経った今なお彼の地では戦闘が続き世界の情勢が大きく揺らいでいる現在、大変興味深く拝聴しました。

平和と安全を維持するためにはあるはずの国際連合安全保障理事会の常任理事国が世界の安全を脅かしています。なぜロシアはウクライナに侵襲したのか、その影に見え隠れする中国の存在と各国の指導者の思惑を明確な数値を用いて様々な角度から解説され、国際情勢の流れを分かりやすくご説明くださいました。

お話は日本を含めた各国の選挙とその影響にも及び、世界は複雑で密接に関係していることを改めて実感しました。

北方領土問題や台湾問題、突然理不尽に傷つけられた人々を想い、様々なことを深く考えさせられる例会でした。





50周年記念事業
登録委員会副委員長



大森 夏彦

Natsuhiko Omori

この寄稿ブリテンが発刊される頃には、登録頂いた方々のリスト作成で忙しくなっていることを願いながら、原稿を綴っております。

— 昨年11月に第一報として『3/27開催のお知らせ』を送信、しかし、新型コロナの感染拡大防

止の観点から、昨年1月には『延期の速報』、同年3月に『5/23開催のご案内』、同年4月には『1年後への再延期のお知らせ』を送信することになりました。

改めて、昨年末から登録案内の準備に掛かり、2月後半に『5/7開催のご案内』の発送に至ることができました。

現在、記念例会開催にあたり、ともに交流を深め、ワイズダムの未来を創造する糧となるよう、全力で準備に取り組んでいるところです。

心よりお待ち申し上げます。



50周年記念事業
プログラム委員会副委員長



山本 一博

Kazuhiro Yamamoto

新型コロナウイルスにより1年ほど順延された50周年記念例会。

プログラム担当としては、1年前に収録した50周年事業についての説明ビデオを編集し、更に追加となったここ10年のパレスの歩みをまとめる作業で手一杯になっている。我々がやろうとしている事を

出席して頂いた皆様にご理解いただきたいという一として、出席して頂いた皆様にご理解いただきたいという一念であれやこれやと試行錯誤をしているところだ。

尚、メンバー各位がそれぞれに担当を持って動く必要が生じる周年事業を、5年あるいは10年毎に実施することの意味を改めて痛感している。これは自己研鑽と親睦という意味でも、YMCAへの奉仕という意味でも大変重要なイベントであると思う。

そんな訳で、泣き言を言わずに頑張ります。パレスメンバーの皆さん、ご協力よろしくお願い致します。

京都きれいやわああ大作戦

2022 3 - 12 SAT. 京都YMCA



安原 弘治

Koji Yasuhara

3月12日(土)京都三条YMCAにて昨年通り清掃活動を行いました。天気は微妙でしたが、寒くもなく水を使う上で助かりました。

後藤会長の新兵器【高圧洗浄機】を持参していただきCMバリの洗浄力にビックリ。効率よく活動もはかどりました。清掃中は保育園の園児の声も聞けて和やかな雰囲気でも活動でき、杉本CS委員長の号令の下、段取り良く1時間ほどで作業完了しました。

清掃具に関しては使用後YMCAに寄付させていただいたので来期以降は使わせていただけるようです。杉本委員長、後藤会長、藤松主査、奥田さん、隠塚さん、新納さん、豊嶋さん、古川さん、前川さんお疲れさまでした！



1 ウクライナ緊急支援募金

ウクライナの避難民サポートのためにご協力をお願いいたします。現地のウクライナYMCAや近隣諸国のYMCAが支援をおこなっています。

詳細 <http://kyotoymca.or.jp/?p=7863>

または、QRコードから読み取ってご覧ください。



2 4月からのボランティアリーダー募集

4月から、京都YMCAでボランティアリーダーとして登録し、活動する大学生を募集いたします。(自然体験学習、発達障がいのある子ども達の支援、サマーキャンプ・スキーキャンプなど)

対象 4年制大学の2022年度1回生、2回生もしくは短大や2年制以上の専門学校の1年生

詳細 http://kyotoymca.or.jp/camp/?page_id=802 または、QRコードから読み取ってご覧ください。

募集説明会 以下の日程の19時～20時に開催

4月5日[火]/12日[火]/19日[火]/26日[火] 5月10日[火]/17日[火]/24日[火]

参加希望日時をお名前と合わせて ilovecamp@kyotoymca.org までお知らせください。



3月役員会議事録

- 第1号議案 5月第一例会(50周年記念例会)の件
(50周年事業実行委員長)【承認】
- 第2号議案 5月第二例会(新緑例会・TOSファンド)の件
(ドライバー・ファンド)【承認】
- 第3号議案 ウクライナ支援緊急募金の件(Yサ)【承認】
- 第4号議案 新入会員の件(EMC)【承認】



コラム数珠つなぎ

ボクと新しい生活

— 日常と非日常 — 川田 拓志

コロナ禍により変化があった私の生活様式は、皆さんと同様に、コミュニケーションの方法の変化です。

法律相談や打合せもオンラインで行うようになり、弁護士会の委員会や研修はほぼオンラインで行われ、裁判所の期日もオンラインで行われるようになりました。

オンラインのメリットとして挙げられるのが、移動時間が不要であることや遠方からでも参加が可能であることなどであり、デメリットとして挙げられるのが、懇親には適さないということなどですが、今まで非日常であったオンラインが日常となりつつある今日、オンラインで懇親を図ることが当たり前の世の中となる時代が来るのかもしれませんが。

山本一博ワイズ、次回コラムよろしく申し上げます。

.....

Takushi Kawada

April SCHEDULE of EVENTS

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 03 Sun.
献血事業 | 17 Sun.
京都部部会 |
| 05 Tue.
50周年準備委員会 | 19 Tue.
50周年準備委員会 |
| 06 Wed.
役員会 | 26 Tue.
50周年準備委員会 |
| 09 Sat.
ゴルフファンド | 27 Wed.
第二例会 |
| 13 Wed.
第一例会 | |



- | | |
|-----------|----------|
| 02 森田 美都子 | 22 小森 由子 |
| 04 新納 麻衣子 | 29 吉岡 幸次 |
| 15 尾崎 明子 | |